

発行/京田辺市
〒610-0393京都府京田辺市田辺80
☎(0774)63-1122 FAX(0774)63-4781
HP http://www.kyotanabe.jp/

京たなべ

世帯数 25,580世帯
男 31,450人
女 33,186人
合計 64,636人



満開の春を楽しむ 花見ウォークで市内名所を散策

①摘んだ菜の花を手にする参加者②広場で食事を楽しみながら花見する参加者も



4月7日、京田辺市観光協会による第13回花見ウォークが開かれ、大御堂観音寺(普賢寺)では、参加者が満開の菜の花を楽しみました(写真)。
この日、約700人が参加。新田辺駅東側をスタートした参加者は、市内の桜の名所である馬坂川・防賀川・酒屋神社を散策。また、大御堂観音寺の広場や普賢寺ふれあいの駅に用意された模擬店では食べ物の販売もあり、弁当を片手に暖かい春の日差しを楽しむ人でにぎわいました。
母と兄の3人で参加した中谷優花さん(6)は「お花摘むのが楽しかった。また来たい」と話してくれました。

あなたの家、大丈夫か

地震の備えに木造住宅耐震化を

大きな地震が発生したとき、自分の命を守り、被害を最小限に抑えるには、常に備えをしておく必要があります。住宅・建築物などの耐震化もその一つです。
市は、市内の木造住宅の耐震化を進めるため、耐震改修費用の補助や耐震診断士の派遣を行っています。
申請・問合せ先▶開発指導課(☎64-1341)



耐震改修工事の費用 最高100万円まで補助

木造住宅耐震改修工事費用を最高100万円まで補助します。

耐震改修を行うと、所得税や固定資産税の優遇を受けられる場合もあります。

対象者▶住宅の所有者または居住者で、市税などを滞納していない人
対象住宅▶市内の木造住宅で、次のすべてに該当するもの

▶昭和56年5月31日以前に着工し、完成している

▶延べ面積の2分の1以上を住宅に使用している
▶建築士(耐震診断士)による耐震診断の評点が1.0未満▶耐震改修工事により評点が0.7以上になる

すでに工事中・契約締結したものを除き募集戸数▶先着25戸

補助金額▶耐震工事に要した費用の4分の3。上限100万円

申請方法▶開発指導課か市ホームページにある申請書に、耐震改修工事見積書・耐震診断結果報告書の写し・建築確認通知書または住宅の登記簿謄本など必要書類を添えて、提出してください

対象者▶住宅の所有者または居住者で、市税などを滞納していない人
対象住宅▶市内の木造住宅で、次のすべてに該当するもの

▶昭和56年5月31日以前に着工し、完成している

▶延べ面積の2分の1以上を住宅に使用している
▶建築士(耐震診断士)による耐震診断の評点が1.0未満▶耐震改修工事により評点が0.7以上になる

すでに工事中・契約締結したものを除き募集戸数▶先着25戸

文化施設利用料を補助 費用の半額で上限は10万円

教育委員会は、対象団体が日ごろの成果を京田辺市立施設以外で発表する場合、施設の利用料を助成します。

対象団体=本市に活動の拠点を置く文化芸術活動団体

対象事業=合唱・合奏・舞踊・演劇などの舞台発表

入場料・協力金などが1人につき1,501円以上の発表会を除きます。

対象施設=京都府・舞臺市以南にあるホールを備えた施設

助成額=発表会にかかる施設使用料・舞臺設備費など、合計額の2分の1。上限10万円

申請方法=社会教育・スポーツ推進課にある申請書に、パンフレット・チラシなど開催要項と収支予算書を添えて、発表会の1カ月前までに申請してください

申請・問合せ先=社会教育・スポーツ推進課(☎64-1394)

▶延べ面積の2分の1以上を住宅に使用している
▶自己診断(誰でもできる)が家の耐震診断の結果、評点が10点未満
募集戸数▶先着40戸
自己負担▶3千円
申請方法▶開発指導課
4月16日(月) [受付開始日]

●運動編 定員=常磐苑・宝生苑 各25人

日にち	内容
5月15日(火)	オリエンテーション・3B体操
5月29日(火)	なるほど納得!「認知症予防講座」
6月 5日(火)	脳トレゲーム・3B体操
6月19日(火)	
7月 3日(火)	食べて血管いきいき!「栄養講座」
7月17日(火)	脳トレゲーム・3B体操
8月 7日(火)	
8月21日(火)	噛む力は生きる源!「お口ケア講座」
9月 4日(火)	脳トレゲーム・3B体操
9月18日(火)	
10月 2日(火)	
10月16日(火)	

午前10時~11時30分(受け付けは午前9時30分)

●調理編 定員=各10人

日にち・場所	内容
宝生苑 中部住民センター	
5月22日(火) 5月23日(水)	お料理すると「脳力」アップ
6月12日(火) 6月13日(水)	バランス食で「若返り」
6月26日(火) 6月27日(水)	おいしい薄味・血管ニコニコ
7月10日(火) 7月11日(水)	やってみよう!計画・実践!

午前10時~午後1時30分



楽しい運動や食事の見直しで健康になりましょう

市は、左表のとおりピンピン教室の運動編と調理編を開きます。

【対象】
自分で来所できる65歳以上の入居者

【運動編】
椅子を使ったリズム体操の3B体操や脳トレゲームなど、無理なくできる体力づくり・健康づくり教室です。初心者でも楽しめます。「運動は苦手」「自分だけでは続かない」という人もご参加ください

【調理編】
「もう年だから…」と年齢とともに料理が

おつくりとなり、栄養のバランスが崩れていませんか。毎日の食事は、元気で自分らしく生活するための第一歩です。いつまでも健康で過ごせる体づくりのため、みんなで調理したり、メニューを考えたりしませんか

【申込方法】
来庁・電話で申し込んでください。初めての人を優先します

5月1日(火)
【申込・問合せ先】
健康推進課(☎64・1335)

ピンピン教室

運動編・調理編

まずは気軽に参加しよう!



新消防団長に岡嶋氏

地域防災の要として団員結束

4月8日、中央公民館で京田辺市消防団の入退団式が行われ、新たに12人が地域の安全・安心を守る地域防災の要として入団、18人が退団しました(写真)。

同式典では、消防団員として26年にわたり尽力された前消防団長の吉村敏和さんが退団。また、新しく団長に任命された岡嶋一晃さんは、訓示で「自分たちの地域は、自分たちで守るという消防精神を基に鍛錬に努めてほしい」と、団員との結束を固めました。



市長は「東日本大震災を教訓に、市民が安全・安心に暮らせるまちづくりに協力してほしい」と期待を寄せました。

アフタヌーン・ティー

お茶の楽しみ方を学ぶ

市は、アフタヌーン・ティーの参加者を募集します。

参加費は200円
申込方法はがきに「アフタヌーン・ティー」参加希望・氏名・住所・年齢・電話番号(携帯電話でも可)・参加希望日を書いて、郵送してください

日時 5月11日(金)・13日(日) いずれも午後3時~4時30分

申し込み 5月1日(火) (必着)
申込・問合せ先 市民参画課(☎610・0393) (住所不要) ☎64・1314

場所 中央公民館
対象 市内に在住・通勤・通学する18歳以上の人
定員 各回10人。多数の場合は抽選します

申し込み 5月1日(火) (必着)
申込・問合せ先 市民参画課(☎610・0393) (住所不要) ☎64・1314

同志社大学へ見に行こう

ふらっとプログラム

同志社大学は、コンサートや映画上映などを行う「ふらっとプログラム」を設けています。どなたでも自由に入場できますので、ふらっとお立ち寄りください。

場所=同志社大学京田辺校地多目的ホール(ハローホール) 駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しください。
入場料=無料
問合せ先=同志社大学京田辺校地学生支援課(☎65-7413)

日時・内容=下表のとおり

日時	タイトル	内容
4月26日(木) ・午後0時30分~ ・午後3時15分~ ・午後6時~	映画 「はやぶさ/ HAYABUSA」	通信途絶やエンジン停止など幾度もの危機を乗り越えて小惑星イトカワへ到達、微粒子を採取し、2010年6月13日、奇跡的に地球に帰還した小惑星探査機「はやぶさ」を陰で支えたプロジェクトチームの7年間の苦闘を描くドラマ。
5月9日(水) ・午後5時15分~	邦楽女子 ライブ☆プロジェクト 「ニッポンガールズ」	和太鼓・篠笛・能管・津軽三味線など、個性的な活動を行う邦楽ガールズが一堂に会し、古典からビート感溢れるオリジナル楽曲までを織り交ぜたプログラムで魅了します。
5月28日(月) ・午後5時15分~ ※開場時間は、 午後4時30分	bプログラム Premium 「アンダーグラフ」 新入学生歓迎 応援トーク&ライブ	1999年結成、2004年にシングル「ツバサ」でメジャーデビュー。行定勲さんや河瀬直美さんなど映画監督とのコラボレーションも話題に。最近では、東日本大震災被災地への印税寄付など、音楽を通しての社会的活動にも積極的に参加している。
5月30日(水) ・午後5時15分~	北欧の笛の魔術師 「Göran Månsson」 from スウェーデン	全長1.6メートルの巨大笛「コントラバス・ブロックフルーテ」はじめ、9種類のさまざまな形の笛で、重低音から高音まであらゆる音を操ります。笛を吹きながら本体をたたき、リズムカルなアクセントをつける奏法も見もの。

社会福祉センターに!

喫茶りあんがOPEN!!

120円で本格コーヒーが飲めるコミュニティカフェ



3月3日、社会福祉センターに京都府精神障害者社会適応訓練事業協力事業所として、喫茶「りあん」がオープンしました。

りあんでは、本格的な味が自慢のコーヒー「りあんブレンド」を、缶コーヒーと同じ120円という値段設定で販売しているところあって、人気を集めています。

また、喫茶スペースは開放的な空間が特徴。地域協議会(☎62・2222)

同センター内には、美味しそうなコーヒーの香りが漂っていました。営業時間は午前11時~午後3時。

問合せ先 社会福祉協議会(☎62・2222)



④コーヒーは美味しくなるようにと丁寧な手順で入れられています